

藤沢総合高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

審議会等名称	令和8年度 藤沢総合高等学校 第1回 学校運営協議会
開催日時	令和8年6月23日(火) 15時40分～17時00分
開催場所	藤沢総合高等学校 第1応接室
出席者	学校運営協議会委員4名 事務局(副校長・教頭・総括教諭・担当者)9名
下欄に掲載するもの	・議事概要
審議(会議)経過	<p>1 校長挨拶</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 委員、出席職員自己紹介</p> <p>4 学校運営協議会組織について(副校長)</p> <p>・藤沢総合高等学校運営協議会イメージ図</p> <p>5 今年度学校運営の基本方針について(校長)</p> <p>・学校教育目標(4年間)と今年度の目標を説明した。</p> <p>・子どもサポートドック、シチズンシップ教育を推進している。</p> <p>・不祥事ゼロプログラムの具体的計画の共有。</p> <p>6 今年度学校諸活動について(各グループ総括教諭)</p> <p>カリキュラムGより 必履修科目を半期制から通年制に戻した結果、転退学者が減った。 「百問繚乱」の導入。</p> <p>総合推進Gより 3年次課題研究ではまとめに入っている。 校外学習やボランティア活動への参加者について説明した。 学校説明会の年間予定を報告した。中学への個別説明もある。</p> <p>キャリア支援Gより 卒業生進路概況 国公立大学に3名合格。在県外国人生徒の進路支援、6名が大学進学した。 総合学科のつながりから、関東学院大学学長の講話や地域企業への訪問を実施している。</p> <p>活動支援Gより 生徒会主催行事 生徒の意見を取り入れながら行事の見直しを行う。 地域との連携も企画したい。 体育祭を昨年度より1週間早く、安全に実施できた。 部活動入部状況の報告。</p> <p>生徒支援Gより 生徒が安心して学校生活を送れるように支援している。</p>

	<p>サポートドックを6月15日に実施した。</p> <p>総務Gより</p> <p>昨日、地震想定避難訓練を実施した。10分以内に避難完了できた。</p> <p>PTA本部役員について組織を考察している。</p> <p>7 意見交換</p> <p>質問：地域を意識した防災訓練はあるか？</p> <p>回答：DIG学習で地域の危険な場所を知り、地域貢献デーの際に確認している。</p> <p>意見：中学と高校と一緒に学ぶ機会を持ちたい。</p> <p>質問：スクールソーシャルワーカーとは何か？</p> <p>回答：スクールソーシャルワーカーに外部機関と繋いでもらう。生徒、保護者、教員、スクールカウンセラーから相談することがある。</p> <p>意見：避難訓練について。消防署に依頼する方法がある。AED研修、起震車、煙道体験などがある。</p> <p>意見：中学校へ学校説明は教員には負担だが、大切なことだ。</p> <p>質問：「百問繚乱」とは？</p> <p>回答：テストの採点システム。利用が増えている。</p> <p>意見：教育現場でのAIの活動は課題が多い。</p> <p>意見：2年前、課題研究発表を参観し、とてもよかった。プレゼン力は大切なので伸ばしてほしい。</p> <p>意見：昨年「コスモスのつどい」はよかったので、今年も分科会でなく全体会にしたい。</p> <p>以上</p>
次回開催予定日	令和8年11月予定 会議後「コスモスのつどい」開催
問合せ先	副校長 相川 電話 0466-45-5325 (直通)